



もいまち

令和元年(2019年)8月
第80号

議会だより



写真／ササユリ（笹百合）

投稿者：森のマウンテンマンさん

町の花 ゆり（百合）

森町合併 20 周年記念事業の一つとして、昭和 50(1975)年 11 月 1 日に制定された。

町内に自生する百合は、「ヤマユリ」・「ササユリ」を代表するが、特に「ヤマユリ」は、盛夏の山間に大きな花を房状に付け、香りもよい。ユリ根は、飢饉の村人を救った食物として知られる。気品の高さが制定の理由である。

《主な内容》

6月定例会	2～3	ページ
一般質問	4～5	

森町総合体育館の利用状況と課題について ほか

全員協議会報告	7
---------	---

プレミアム付商品券事業 ほか

発行 静岡県森町議会

6月定例会

消費税引き上げに対応

施設使用料増額、プレミアム付商品券の販売など

森町議会は、6月定例会を11日から27日までの会期17日間で開催しました。補正予算、条例改正、人事など、提案された29議案を審議し、すべて可決しました。

一般質問は「森町総合体育館の利用状況と課題について」など4人が質問しました。

(4～5ページに掲載)

補正予算

一般会計補正予算(第1号)

追加 2億2251万8千円
 総額 77億1151万8千円

プレミアム付商品券事業

低所得者及び子育て世帯の一部に対し、プレミアム付商品券の販売を実施する

(1億1603万円)

※関連記事7ページへ

風しん追加的対策事業

風しんに関する公的な予防接種を受ける機会が無かった世代に対し、追加的対策を行う

(784万4千円)

介護保険事業費繰出金

低所得者保険料軽減制度への対応及び介護保険システム改修のための繰出金

(1282万1千円)

橋梁長寿命化事業

交付金の内示が見込額を上回ったため、事業費を追加し、橋梁の点検及び長寿命化工事を実施する

(4410万円)

天竜浜名湖鉄道沿線魅力向上事業

「天浜線 人と時代をつなぐ花のりレー・プロジェクト」の二環として寄附を受け、その財源を使って遠州森駅に桜とアジサイを植栽する

(340万円)

※寄附者…浜松磐田信用金庫

スポーツ振興基金積立金

「ヤマハレディースオーブン葛城」の開催に伴い寄附を受けたため、基金積立を行う

(100万円)

※寄附者：ヤマハ(株)、ヤマハ発動機(株)

※スポーツ振興基金：町民のスポーツ振興及び普及に要する経費に充てるための基金

公共土木施設災害復旧費

5月21日の豪雨で被災した、町道の復旧に費用を要したことから、今後の災害発生に対応するため、復旧事業費を追加

(500万円)

条例

森町介護保険条例の一部を改正する条例について

本年10月の消費税引き上げに伴い、65歳以上の第1号被保険者のうち、第1所得段階から第3所得段階までの、介護保険料額の軽減をはかる

森町立学校設置条例の一部を改正する条例について

令和2年4月、泉陽中学校と森中学校を統合するため、「森町立泉陽中学校」の項を削除する

森町民生生活センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 外19条例

本年10月の消費税引き上げに伴い、施設使用料等の改定をする

人事

森町固定資産評価審査委員会委員の選任

杉浦茂氏の再任に同意しました

※固定資産評価審査委員会：固定資産課税台帳の評価額に対して、納税者から不服があった場合、委員会が審査を行う。委員は現在、男性2名、女性1名の3名で構成

補正予算

森町一般会計補正予算(第2号)


追加 460万円
 総額 77億1611万8千円

町税過年度還付金を追加

6月定例会の審議結果

	議案名	結果	備考	
人事	森町固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	全員賛成	
	森町行政不服審査会条例の一部を改正する条例について	原案可決	全員賛成	
条例	森町介護保険条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員 加藤議員	
	森町立学校設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員 加藤議員	
	森町町民生活センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町三倉地域集会所の設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町コミュニティ防災センターの設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町大河内集会所の設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町天方生活改善センターの設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町一宮地域多目的研修集会所の設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町体験の里の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	森町公立学校運動場照明施設使用条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員	
	条例	森町社会体育施設の設置、管理及び使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員
		森町文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員
		森町行政財産の使用料に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	反対 西田議員
森町道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町普通河川条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町準用河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町下水道条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町簡易水道給水条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町水道事業給水条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
森町病院事業の使用料及び手数料条例の一部を改正する条例について		原案可決	反対 西田議員	
予算	令和元年度森町一般会計補正予算(第1号)	原案可決	反対 西田議員 鈴木議員 加藤議員	
	令和元年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成	
	令和元年度森町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	反対 西田議員	
	令和元年度森町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	全員賛成	
	令和元年度森町一般会計補正予算(第2号)	原案可決	全員賛成	

小澤哲夫氏の議員辞職に伴い、6月定例会最終日に副議長の選挙等を行いました。副議長には中根幸男氏が、養護老人ホームとよおか管理組合議会議員には岡野豊氏が選ばれました。各委員会についても、委員の入れ替えを行いました。(右表のとおり)



副議長就任あいさつ

この度、小澤哲夫氏の議員辞職(病氣療養)に伴い、副議長に就任させていただきます。

議長の後継者として円滑な議会運営と町政の発展、そして町民福祉の向上を目指して、微力ではありますが、全力で務めてまいります。

引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

森町議会副議長 中根幸男

議長	亀澤 進
副議長	中根幸男
議会運営委員会	◎ 岡野 豊
	○ 中根幸男
	西田 彰
	鈴木托治
	中根信一郎
第一常任委員会	◎ 西田 彰
	○ 岡野 豊
	山本俊康
	中根幸男
	岡戸章夫
第二常任委員会	◎ 中根信一郎
	○ 鈴木托治
	亀澤 進
	吉筋恵治
	加藤久幸
養護老人ホームとよおか管理組合議会	岡野 豊

◎は委員長 ○は副委員長



加藤 久幸

森町総合体育館の利用 状況と課題について



加藤

森町総合体育館（森アリーナ）が開館し、4年が経過しようとしている。各種スポーツの場はもちろぬのこと、体力測定室やトレーニングルーム、会議室、研修室等もあり、幅広い年齢層の方が身近に親しめるスポーツコミュニティ施設である。誰もが安全、安心に利用できるように2点伺う。

- ①各世代の利用状況は
- ②施設全体における問題点や課題等への対応と将来の展望について

教育長

一点目の利用状況は、アリーナについては、日中では未就学児童を対象とした体操教室や卓球を楽しむ高齢者、夜間ではスポーツ少年団や社会人等の利用がある。

体力測定室については、空手道や剣道、ダンス、柔道、合気道、高齢者のヨガなど。トレーニング室やランニングコースについては、健康や体力維持を目的に毎日利用がある。このように幼児から高齢者まで、多くの幅広い年代の方たちが利用している。



森アリーナ ランニングコース

一点目の課題等への対応と将来への展望については、施設自体に大きな問題はないが、必要に応じてメンテナンス等を行っている。

今後利用者の方々が安全安心に利用できるよう、必要と思われる安全対策があれば、積極的に取り組んでいきたい。また、ランニングコースの角の直角の部分については、利用者の皆さんの意見を聞きながら、改善ができることがあれば見直しを検討していきたい。

町政を問う ～ 一般質問 ～



中根 幸 男

学校通学時の 安全対策は



中根

川崎市多摩区での事件や、滋賀県大津市での交通事故を踏まえ、学校通学時の安全対策や対応について伺う。

教育長

学校では年度当初に通学区会を開催し、各通学区の通学組織やルール、集団登校をする際の注意点等を確認している。下校時には、各地区担当教諭が児童と一緒に下校しながら、登下校時に注意する箇所を確認を行っている。

通学路の安全点検は、今までは交通安全が主であったが、川崎市の事件を受け、防犯からの視点で集団登校時の集合場所の安全を含め、改めて通学路の点検を9月までに各学校において実施したい。

警察署との連携については、川崎市の事件を受け、下校時のパトロール強化の依頼を行った。また、登下校における不審者情報等、速やかな対応が図れるように、行政機関と警察署、学校の連絡体制について確認を行っている。

同時に、「子供110番の家」や「放

課後見守り隊」など、個人や地域の大人が見守るといった活動が大変重要である。

今後とも園児・児童・生徒が安心して登下校時を含む学校生活や、日常生活を送ることができるよう、行政と関係機関、家庭、地域が一体となって、子供たちを見守っていく体制づくりに努めたい。

【その他の質問事項】
運転免許自主返納に係る支援制度について



中川上地区の通学の様子



岡 戸 章 夫

森中・森小へ統合後の 通学方法は



岡 来年度、泉陽中と森中が、再来年度は三倉小と天方小と森小が統合予定である。通学方法について考え方と実施策を伺う。

町長 森町公共交通政策の推進や、学校統合準備会の中で、課題解決の検討をしている。

大河内線は、10人乗り車両から14人乗り車両に更新し、大河内線を利用する小中学生に限り、乗り換えなく学校付近のバス停まで、直行を検討している。

秋葉線沿いは秋葉バスサービス、吉川線沿いは町営バスの利用を前提に、慶長橋バス停の移動や、横断歩道の設置、ダイヤの見直し等で、通学路の安全確保の準備を進めている。

岡 秋葉線沿いにスクールバスを走らせると、秋葉バスサービスの乗客数が減り、国県補助が受けられなくなる可能性があるとの説明を受け、一つ提案する。
共存共栄の観点から、秋葉線のバス停から距離がある田能・大久保・

中野地区に、NPO法人やまゆり三倉のバスを走らせ、バス停までの送迎ができないか。

企画財政課長 長期的には今後対策を検討していきたいと考える。バス停までの送迎についても、既存の団体等が対応してくれる意向があれば、検討していきたい。



14人乗りバスのイメージ図

三倉地区に光ファイバー 回線を

岡 三倉地区に光ファイバー整備の積算見積は出たか、導入の意向はあるか伺う。

町長 三倉86局・吉川87局区域への概算事業費は、約3億円との提示である。国の高度無線環境整備推進事業補助制度を活用し、整備できるか検討したい。

町政を問う ～ 一般質問 ～



西 田 彰

都市計画道路の 整備計画について



西田 森町では都市計画道路が12路線も決定していることに驚いているが、整備済みの新東名も含まれているが、整備率は22%である。中には天浜線を横切る路線もあり完全整備は無理と考える。社会資本整備は必要だが、お金と時間のかかる道路整備、見直しはもとより計画中止も考えるべきである。そこで伺う。

- ① 今までに事業の見直しはあったか
- ② 「新田赤松線」の測量等実施したと思うが、結果と整備の可能性及び総予算はどうか

町長 見直しは計画決定以降「新田赤松線」外8路線で行われた。今後、県で西部地域の交通体系調査が計画されており、その結果を踏まえ、森町都市計画道路整備プログラムの見直しを進めたいと考えている。

「新田赤松線」は町として必要な路線と考えており、平成29年度に実施した概略設計を踏まえ、事業化に向けた地元説明会を昨年度開催した。概算事業費は約19億円程度と見込んでいる。賛否両論あるが合意形成

に努め、事業化に向け取り組む。

西田 平成26年度に「新田赤松線」の未整備区間の整備手法調査を行っているが進展はあるか。

建設課長 昨年度、予備設計を実施し、幅員や線形等の検討が進み、7月には再度地元説明会を開く予定である。

西田 整備には多額のお金が必要となる。国の交付金は何が考えられ、整備に係る年数はどれほどか。

建設課長 社会資本整備総合交付金の通学路安全対策を想定し、要望していく。整備に係る年数は10年から15年を見込んでいる。



新田赤松線整備予定地
森小学校正門付近

袋井消防庁舎建設進む

6月28日、袋井消防庁舎・袋井市防災センターの新庁舎建築工事現場を視察しました。

建設場所は、袋井市国本、敷地面積8196㎡、建築規模は、本庁舎棟が延床面積5296㎡、鉄筋コンクリート造(免震構造)となっています。

このほか車庫・備蓄倉庫棟、総合訓練塔、消防訓練塔などが建設されます。総事業費は、39.1億円で、内訳は広域行政組合分25.6億円、袋井市分13.5億円となっております。6月末現在の進捗率は約50%、来年1月の完成を目指して工事が進められています。



建築が進む袋井消防庁舎



袋井市HP
建築工事の
進捗状況



②弾性すべり支承



①天然ゴム系積層ゴム

特徴としては、国土交通大臣認定の免震構造となっており、基礎杭(鋼管)が、本庁舎棟は、杭径1300φ×1400φ、杭長34m・35mのものが29本となっています。

また、免震装置は、①支持+復元機能「天然ゴム系積層ゴム」②支持+絶縁機能「弾性すべり支承」③支持+絶縁機能「レール式転がり支承」④減衰機能「オイルダンパー」が使用されています。



④オイルダンパー



③レール式転がり支承



総合訓練塔

森小学校児童が 議場を見学

議場を見学

7月2日、森小学校3年生が、社会科見学として役場庁舎を訪れました。

議事堂の見学も行い、議事事務局長から議会についての説明をしました。

児童は、当局側、議会側思い思いの席に座り、議会の雰囲気を感じました。議会について興味を持ってもらえることを期待します。



全員協議会報告

6月11日の定例会後に、全議員及び当局出席による全員協議会が開催され、現在町で取り組んでいる次の4件について説明を受けました。

- ①プレミアム付商品券事業
- ②森町地域福祉計画・森町地域福祉活動計画
- ③森町自殺対策計画
- ④森町水道事業経営戦略

①プレミアム付商品券事業

町では、消費税の税率引上げによる影響緩和と、地域における消費の支えを目的として、対象者を限定したプレミアム付商品券の販売を行います。

対象者は、①今年度の住民税非課税者(課税者の被扶養等除外)と、②2016年4月2日以降に生まれたお子さんのいる子育て世帯の世帯主です。

2万5千円分の商品券を2万円で買うことができます。

詳しくは広報もりまち7月号5ページをご覧ください。森町役場保健福祉課(85・1800)までお問い合わせください。



森町HP
プレミアム付商品券事業について

②森町地域福祉計画・森町地域福祉活動計画

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまちを目標に、本計画が策定されました。

○基本理念

「みんなで広げよう 地域福祉の森」
「みんなで助け合う健やかなまちをめざして」
木を植えて育て、成長させ、増やすことで一本一本の木に生命力がみなぎる森。これまで育んできた地域福祉の森は森町のかげがえのない財産です。次はみんなでこの地域福祉の森を広げていきましょう。

○計画期間

2019年4月～2024年3月

○基本目標

1. 「木」を育てる(地域福祉への意識を広げる)
2. 「林」を育てる(地域福祉活動に取り組み仲間を増やす)
3. 「森」を育てる(地域福祉活動に取り組み仕組みを作る)
4. 「環境」を整える(地域福祉活動を推進するための環境を整備する)

③森町自殺対策計画

自殺の多くは、多様かつ複合的な原因及び背景を有しており、様々な要因が連鎖する中で起きていると言われています。

森町においても自殺対策を「生きることの包括的な支援」として、効果的かつ総合的に推進し、一人でも多くの町民を自殺から救うことを目的とし、「森町自殺対策計画」が策定されました。

④森町水道事業経営戦略

森町水道事業は、昭和49年に創設、その後も施設整備や更新を進めてまいりました。

水道料金については、昭和54年以来、一度も料金改定をせず、全国の平均値・静岡県内の事業体の平均値と比べても安い水準となっています。

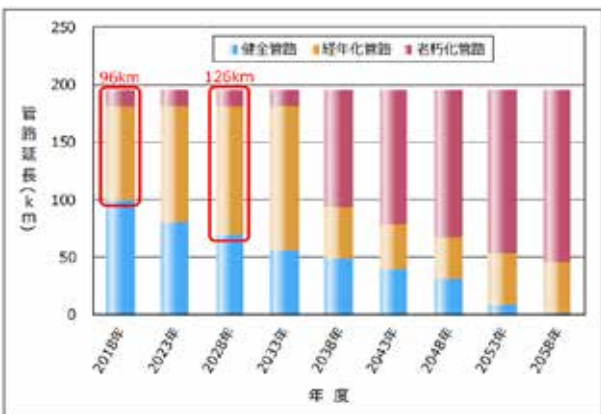
将来の予測としては、給水人口、給水量ともに減少、料金収入も減少する見通しとなる一方、施設・管路については、更新を行わなかった場合、10年後に法定耐用年数を超過している施設は約26%、管路は約65%(約126km)となる見込みです。

これを基に、「基本計画」で定めた本町水道事業の経営の基本方針に従って投資・財政計画を策定しました。

今後は「安全な水道」「強靱な水道」実現のため、老朽化した施設・管路の計画的な更新や耐震化により災害に強い水道を目指した整備を実施していきます。

一方で、「水道サービスの持続」実現のため、経常収支がマイナスにならないよう、今後料金改定が想定されま

す。



森町HP
森町水道事業経営戦略

みんなのこえ

森町体育協会 弓道部

森町にも弓道部があることをご存知でしょうか。

弓道部は庵山のふもとの道場(森町天宮)で部員各自がマイペースで練習に励んでおり、小國神社の弓神事のお手伝いもしております。

弓道は年齢を問わず修練できる武道であり、自分のペースで続けられる生涯スポーツです。



射法八節 胴造り

弓道の教えに「心・身体・弓の三者が一体となれば、静止不動的へ矢は必ず中るのだ。外れる原因は全て自分にある」とあります。ここが弓道の奥深い魅力です。

修練を通じて人間性を高めることを求め、人生をより豊かにする。「射即禅」「射即人生」なのです。日本の伝統文化・武道である弓道の奥深い魅力をおなたも探ってみませんか。



小國神社の御礼始式

連絡先
部長 藤田 陽一(谷中)
電話 090-18330-8317

議会を聴きに来ませんか

6月議会では、のべ9人の方が、議会へ足を運んでくださいました。

予約は必要ありません。手続きも簡単です。

議場は役場3階です。

是非、お越しください。

- 定員28名
- お問い合わせ先……議会事務局
電話 0538-85-6329

森町折々の写真を募集中

議会だよりや議会ホームページで使用する写真やイラストを募集しています。

詳細は、議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお尋ねください。

応募・問い合わせ先

森町議会事務局

〒437-0293 森町森2101の1

0538-85-6329

morimachi.gikai@gmail.com



森町議会HP
写真募集について

9月定例会の予定

9月3日(火) 本会議 初日

9月10日(火) 本会議 2日目

9月12日(木) 常任委員会

9月26日(木) 本会議 最終日

※会議の開始時間は午前9時30分です。

※日程が変更される場合もありますのでご了承ください。

訂正

第79号5ページの、組合議会の新体制表中、「東園学園組合議会」を「東遠学園組合議会」に訂正します。

ひとこと

今年7月に入っても太陽を見ることも少なく、うっとうしい毎日が続いています。体調に気を付けて生活してください。

さて、何年かぶりに議会だより編集委員に復帰しました。

先日は町村議会広報クリニクの研修が東京であり、職員と二人で勉強に行ってきました。

各町村ともいろいろな工夫をこらしていましたが、議会だよりの使命は皆様に読んでいただくことです。理解しやすく、読みやすく、おもしろく?をモットーに頑張ります。(T・S)

議会だより編集委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員長 | 中根 幸男 |
| 副委員長 | 岡野 豊 |
| 委員 | 鈴木 治 |
| 委員 | 加藤 久幸 |
| 委員 | 岡戸 章夫 |
| 発行責任者 | 議 長 |